

医療福祉・在宅看取りの 地域創造会議 通信 第45号

平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

3月は卒業シーズンですね。今年私は2回卒業式に出席しました。卒業ソングといえば、私が小学校の時は「巣立ちの歌」を歌った覚えがありますが最近の中学校では「旅立ちの日に」が定番になっているようです。これは1991年埼玉県の荒れていた中学校の先生たちがサプライズで卒業生に歌った曲だそうです。それが20年以上たって 卒業ソングの定番となりつつあるようです。

♪「いま別れの時飛び立とう未来信じて・・・」 人との出会いにあらためて感謝できるこの時期ですね。



第53回ワーキング会議(3/21)

滋賀県庁

初参加1名を含む 30名で行いました。

〈参加職種：医師・病院関係者・訪問看護師・保健師・薬剤師・ソーシャルワーカー・栄養士・鍼灸マッサージ師・学生・行政〉

- ・(市立病院医師) 在宅医療訪問診療 今年度は7割が病院外での活動だったが、来年度はそれ以上の活動をするつもり。そのためにも創造会議などで顔と顔・手と手をつなぎオール滋賀で活動していきたい。
- ・(医薬品卸責任者) 多職種の方と関わって仕事につながればと今後も勉強させていただきたい。
- ・(訪問マッサージ) 参加のきっかけは保健所でみつけたパンフレットで。誰でも参加していいという言葉だった。介護保険を理解していなかったけど、勉強させていただき今後は自分の仕事の情報発信もしていきたい。
- ・(ケアマネ) 数年前に比べて病院地域多職種の連携は進んでいると思う。いまは病院の地域連携室とも密な連携がとれるようになってきた。来年度はもっと多職種連携について考えてみたい。
- ・(介護者の会) 総会の時に知った「純子さんと旅する会」の代表の方に生き方カフェで講演をしていただいた。今後も地域の方々に創造会議で知った情報を発信していきたい
- ・(訪問看護ステーション) 小規模ステーション立ち上げに向けて多職種連携等を学ぶために初参加。
- ・(看護学生) 保健師を目指しています。認知症の祖母と暮らしているのでそういう目線でも勉強になります。
- ・(市立病院 看護師) 緩和ケア病棟から在宅への退院も増えていっている。ここでの人とつながりから、先日も不足している地域に必要な医療を届けられた。
- ・(訪問看護ステーション) 在宅看取りが文化になったのか? 訪問看護ステーションとしての未来もしっかり考えながら地域に訪看を根付かせていきたい。
- ・(病院 退院支援室) 仕事は自分を成長させるためのものという言葉が榎本先生から聞いて今の仕事を頑張っている。条件的に難しい方の退院調整もしている。
- ・(病院 ソーシャルワーカー) 医療と地域の連携の仕事に就くことになったときに入会がきっかけ。現場、行政の感覚がわかるそのバランスを持ったソーシャルワーカーになっていきたい。
- ・(栄養士会) 在宅の医師から患者さんの紹介が少しずつ増えていっています。
- ・(栄養士) 摂食嚥下を考える会をボランティアでやっている。嚥下の事を得意としています。
- ・(市 保健師) 事業・生き方カフェなどここでのつながりでできていることが多い。

などなど みなさんのお話をじっくり聞くことが出来、今後のご自身の活動に顔の見える関係を生かしていただければと思います。



次第

☆18:30～ あいさつ
 18:35～ 地域創造会議メンバー交流会♪
 いつもは、所属と名前のみの自己紹介ですが・
 みんなで輪になり、気になることを投げかけながら
 交流を深めました!!



開催日決定!

H29年度総会
 8月27日(日) PM
 ピアザ淡海 大会議室

H29 滋賀の医療福祉を守り育てる 県民フォーラム

平成29年11月12日(日) PM

G-NET しが(近江八幡市) 予定

講師：金子稚子さん(終活ジャーナリスト)

(仮)死ぬことと、生きることは同じ
～夫・金子哲雄の闘病と死に併走して～



医療福祉・在宅看取りの地域創造会議運営事務局
 (滋賀県庁 医療福祉推進課内)
 貝沼・橋本
 TEL:077-528-3529 (2017.4～TEL 番号が変わります)
 FAX:077-528-4851
 E-mail:info@chiikisouzoukaigi-shiga.jp

